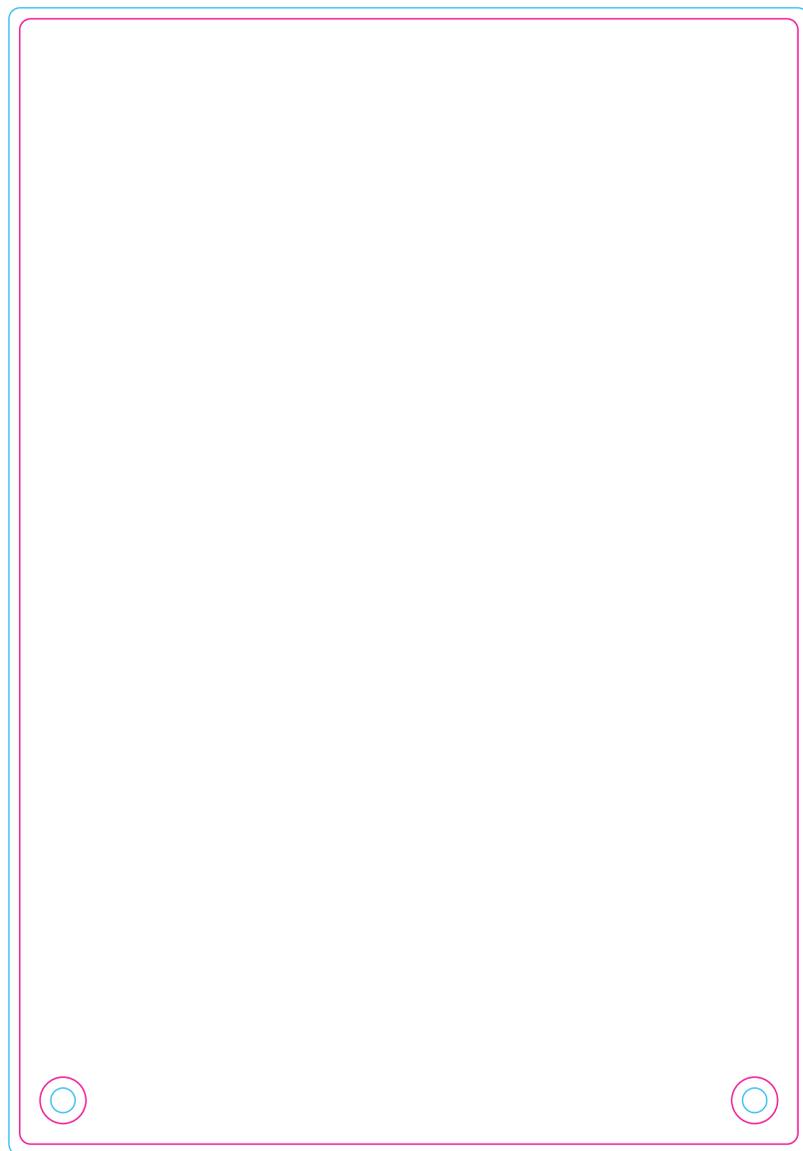


- クライアント：
- デザインサイズ：W00mm
- 刷り位置：☒参照
版下原寸サイズ

仕上がり最大サイズ

縦向き



横向き



入稿データ制作上の注意点

- レイヤーは **カットライン/デザイン/白版** に分かれた状態で作成してください。
※本テンプレートのレイヤーは削除・併合などせずに、すべて残したままご入稿ください。



- デザインは **カラーモードCMYK** で作成してください。
- デザインは **カットラインの2mm以上内側（マゼンタの枠）** に収まるように作成してください。
- 文字は**アウトライン化** をしてください。
- スウォッチや効果は必ず **分割・拡張** または **ラスタライズ** をしてください。
- 画像は **埋め込み** にしてください。
- 「デザイン」レイヤーに含まれる白は印刷されません。**白は「白版」レイヤーに作成してください。**

●白版の作成方法●

- 白版は必ず**「白版」レイヤーに作成**してください。
 - 白版は **K100%** または **グレースケール100%** で作成してください。
 - 白版は**デザインより0.15mm (3px) 細らせて**ください。
- ※アクリル板は透明なため、白版を作成しない部分は透けた仕上がりになります。

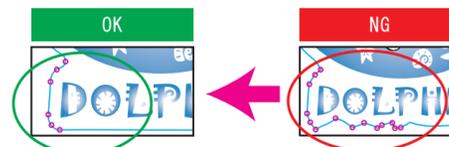
白版作成例：



●カットラインの作成方法●

- カットラインは必ず**「カットライン」レイヤーに作成**してください。
- カットラインはIllustratorのパスデータで、**シアン100%**で作成してください。
- カットラインを変更する場合は **シアンの枠の中に収まるサイズ** で作成してください。
- パーツ穴のサイズ、位置は変更しないでください。**
- 鋭角（とがった角）のカットラインは作成できません。**必ず曲線で作成してください。**
- カットラインはできる限り**パス数の少ないならかな線**にすると、きれいに仕上がります。

カットラインデータ作成例：



※アクリル板の特性上
NG例のように複雑なデザインは、仕上がりのがたつきや商品破損の原因になります。
また尖った部分はケガの原因にもなります。
全体的に丸みがあるならかな線にすると仕上がりがきれいです。

- 制作例 ※サンプルデザインはスタンド50角で作成しています

